

令和5年度(2023年度) 第2回政策会議の概要

令和5年度(2023年度)第2回政策会議の主な内容は以下のとおりです。

番号	案件名	内容	議論の要旨	審議結果	部局名
1	島田小学校跡地の利活用について	島田小学校跡地に以下の機能を導入する。 【民間利用】 産業振興を基本とした新たなまちの魅力につながる機能を有する施設 【公共利用】 ・不登校特例校(不登校生徒を対象とする特別の教育課程を編成して教育を実施する学校)を設置 ・グラウンド及び体育館は、地域活動に利用可能 ・学校を避難所として活用(緊急貯水槽、校庭貯留施設の機能を維持)	・不登校特例校と民間活用事業との連携について ・開校時期について  (主な意見) ・産業振興と不登校特例校それぞれの本来目的を満足させたいという両者の連携を構築すること。 ・準備期間・国との認可にかかる調整期間等を踏まえ、開校までのスケジュールを検討・調整すること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	都市経営部 経営戦略課
2	水道料金・下水道使用料の改定について	令和4年度の決算状況を反映させた経営シミュレーションに基づき水道料金・下水道使用料を改定する。	・改定時期について ・今後の投資計画について  (主な意見) ・料金改定する必要性を分かりやすく示すこと。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	上下水道局 経営企画課
3	螢池図書館の新たな機能展開について	図書館機能に加え以下のコンセプトのもと、公民館と連携しながら子どもや子育て世帯、若者の場づくりを行う。 ＜コンセプト＞”図書館を超えて―” ”親子の居場所”機能を付加し、次代の地域交流拠点へ	・螢池図書館に新たに付加する機能について  (主な意見) ・新たなコンセプトにそった施設運用・取組みの具体的な設計を行うこと。 ・リニューアル整備に要する費用を精査すること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	教育委員会事務局 読書振興課
4	学校教育活動における徴収金の公費負担化について	豊中市立学校(小学校、中学校、義務教育学校)で学校が保護者から徴収している徴収金を公費負担(無償化)とする。 (例)修学旅行費、林間臨海学舎費、調理実習・図工材料等の教材・行事費、ドリル・テスト等副教材費、スポーツ振興センター共済掛金等	・公費負担(無償化)の基準について  (主な意見) ・学校毎で差が生じないように統一した基準を設定すること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	教育委員会事務局 学務保健課

令和5年度(2023年度) 第2回政策会議の概要

令和5年度(2023年度)第2回政策会議の主な内容は以下のとおりです。

番号	案件名	内 容	議論の要旨	審議結果	部局名
5	豊中市立上野小学校改築の実施について	豊中市立上野小学校を改築する。 ・建設年度:昭和33年 昭和62年大規模改修 平成28年簡易耐震補強 ・敷地面積:17,377.0㎡ ・教室数:令和5年度 1,123人(普通教室31学級)特別支援学級82人・13学級【令和5年5月1日時点】 ・事業実施手法 デザインビルド(DB)方式	・建替工事期間中における運動会等の実施場所について ・工期設定について  (主な意見) ・近隣公共施設等と調整しながら、教育の影響、児童の負担を極力少なくする実施手法を検討すること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	教育委員会事務局 学校施設管理課
6	放課後学習の拡充と教育データサイエンス機能の強化による学力向上支援について	・放課後・週末の学習支援事業を拡充する。 ・AIドリルの導入および教育ダッシュボード(データを収集し、分析するBI(ビジネスインテリジェンス)ツール)の構築により、学校、放課後学習や家庭学習でのデータを一元管理・分析し、 ①一人ひとりの教育状況を把握し、具体的な支援・指導 ②保護者へのきめ細かな情報を提示する中での相談対応 ③客観的なデータに基づいた学校現場への支援・指導を実現する。	・児童生徒一人一人にとっての個別最適な学びについて ・個人情報の取扱いについて  (主な意見) ・学びの水準の向上につなげるよう具体的な制度設計を進めること。 ・一元管理する個人情報の内容、システム利用者の範囲等を整理し、個人情報保護を徹底する運用ルールを構築すること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	教育委員会事務局 教育センター 学び育ち支援課  市民協働部 地域連携課 中央公民館
7	放課後こどもクラブ等の新たな充実策について	(放課後こどもクラブについて) ・下記の新たな充実策を実施する。 ①クラブ室確保を加速し、中期的に1クラスあたり概ね40人以下を達成し、子どもたちに快適な居場所の提供を行う。 ②入会要件をこども園と順次統一化 ③放課後こどもクラブの運営について、多様な保護者ニーズに応えるため民間活力の導入を推進 ④延長預かり時間の拡張や夕食の提供に対応し、特色ある保育プログラムも展開する。 ⑤市内の複数個所で新たに休日開設を開始  (小学校の開門時間について) ・平常時の校門開門時間を繰上げ、見守り要員を配置し学校敷地内で児童見守りを行う。	・放課後こどもクラブの教室確保・人員配置について ・休日開設時の利用料について  (主な意見) ・費用・人員・場所等の様々な観点から総合的に取り組みを進めること。 ・休日開所について、費用負担のあり方を検討すること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	教育委員会事務局 学び育ち支援課

令和5年度(2023年度) 第2回政策会議の概要

令和5年度(2023年度)第2回政策会議の主な内容は以下のとおりです。

番号	案件名	内容	議論の要旨	審議結果	部局名
8	地域包括ケア総合システムの構築について	各機関の相談支援システムを繋ぐ分野を超えた共通データベースシステムを構築する。これにより各機関のアセスメント、支援計画の策定、モニタリングなど本システムを通じて共有されることで、各機関が即時にケース課題や他の支援状況を確認することが可能となり、速やかに連携した支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援の充実について</li> <li>・システムの運用方法(利用者の範囲・どういった情報が集約されるか)について</li> <li>・個人情報の取扱いについて</li> </ul> (主な意見) <ul style="list-style-type: none"> <li>・より速やかに正確な相談支援の実施につなげるよう、各相談支援窓口と連携システムの詳細設計を行うこと。</li> <li>・個人情報の内容、システム利用者の範囲等を整理し、個人情報保護を徹底する運用ルールを構築すること。</li> </ul>	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	福祉部 地域共生課
9	子ども子育て支援・サービスの充実強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所を増加させるとともに、子ども・子育て世帯への体系立てた相談ネットワークを構築する。</li> <li>①子育て広場の充実(設置箇所の増)</li> <li>②居場所の充実(設置箇所の増)とそのネットワーク構築</li> </ul> ・支援を要する子ども・世帯への支援サービスを量的に増加させる。 <ol style="list-style-type: none"> <li>①訪問家事・育児支援</li> <li>②親子関係の形成支援</li> <li>③子育て短期支援</li> <li>④産後ケア事業</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手となる民間資源について</li> </ul> (主な意見) <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスをしっかりと利用してもらえる環境づくりを進めること。</li> </ul>	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	こども未来部 こども支援課 およこ保健課
10	子育てフリータイムプロジェクト	<b>【利用支援】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサービスの利用に当たってマチカネポイントによるインセンティブを付与することで利用支援を行う。</li> <li>・保護者の漠然とした悩みに対して、自分にあったサービスや相談窓口等を提示するシステムを導入する。</li> </ul> <b>【多様なサービスの創出】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とよなか子育て応援団(約270店舗)の活用及び新規参入を促進する。</li> <li>・公的サービス・保育・シッター事業所など子育て世帯の負担軽減に資する多様なサービス提供者が参入する子育て支援プラットフォームを構築する。</li> </ul> <b>【人材育成と質の確保】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の子育て支援員研修(保育所従事者用)をベースとした新たな研修カリキュラムを創設(訪問従事者用)し、新規養成するとともに、登録済の子育て支援員の積極的活用により質・量の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施手法(AIマッチングシステムの導入)について</li> <li>・担い手となる民間資源について</li> </ul> (主な意見) <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスをしっかりと利用してもらえる環境づくりを進めること。</li> <li>・AIマッチングシステムについては、最新技術や類似システムの情報収集を行い、内容・コストの最適化を図ること。</li> </ul>	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。	こども未来部 こども支援課

令和5年度(2023年度) 第2回政策会議の概要

令和5年度(2023年度)第2回政策会議の主な内容は以下のとおりです。

番号	案件名	内 容	議論の要旨	審議結果	部局名
11	保育サービスの充実	<p>保育サービスの利便性向上のため、下記を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一時保育について予約システムを導入する。</li> <li>2. 南部地域での病児保育を実施する。</li> <li>3. 20時までの延長保育実施施設を増やす。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手となる民間資源について</li> </ul> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育サービスの充実によって、保育施設の運用がどのように変更となるかも含め市民に分かりやすく情報提供すること。</li> <li>・固定的運用ではなく利用者のニーズ調査等を実施しながら、サービスのあり方について検討すること。</li> </ul>	<p>主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。</p>	<p>こども未来部 こども事業課</p>
12	高校世代以降のひきこもりの未然防止にかかる支援	<p>高校生年代の不登校・ひきこもりの前段階の若者を対象に安心して過ごすことができる場を提供し、就学や就労等自立に向けたプログラムを実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校支援・ひきこもり支援対策全体の中における当事業の役割について</li> </ul> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用後の支援を見据え、具体的な制度設計を行うこと。</li> </ul>	<p>主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取り組みを進めること。</p>	<p>市民協働部 くらし支援課</p>